

NEWS RELEASE

2017.8.9

作品創造の原点を探る展覧会
板東優「ポートレートから始まる線の果て」
2017年9月8日(金) から開催



ポーラ ミュージアム アネックス(東京・中央区銀座)では、国内外で数多くの受賞歴を持ち、現在は帯広を拠点に活躍する彫刻家 板東優の展覧会「ポートレートから始まる線の果て」を2017年9月8日(金)から10月1日(日)まで開催いたします。

板東優は、1952年 帯広市生まれ、1972年から1974年まで東京造形大学彫刻科に在籍し、1974年から1976年までローマアカデミア エミリオ・グレコ教室に在学。

「ポートレート、ヌード、そして樹のドローイングを描くことで、体内に線を集積してゆく、それが塊となり、彫刻になるというのが私の基本的な制作姿勢である。」と本人は語る。
本展、板東優「ポートレートから始まる線の果て」では、デッサンを中心に東京での初出展作品や新作を展示します。作品を通じて板東氏の創造の原点を探る展覧会となります。

|| 展覧会概要 ||

展覧会名：板東優「ポートレートから始まる線の果て」

会 期：2017年9月8日(金) - 10月1日(日) [24日間] ※会期中無休

開館時間：11:00 - 20:00(入場は19:30まで)

入 場 料：無料

会 場：ポーラ ミュージアム アネックス (〒104-0061 中央区銀座1-7-7 ポーラ銀座ビル3階)

アクセス：東京メトロ 銀座一丁目駅 7番出口すぐ

東京メトロ 銀座駅 A9番出口から徒歩6分

JR 有楽町駅 京橋口から徒歩5分

主 催：株式会社ポーラ・オルビス ホールディングス

U R L：<http://www.po-holdings.co.jp/m-annex/>

【リリースに関するお問い合わせ】株式会社ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
info-annex@po-holdings.co.jp TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

【読者からのお問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

|| 作家コメント ||

20代の頃、彫刻で空気を表現したい、
彫刻は空気だと答えを出した。

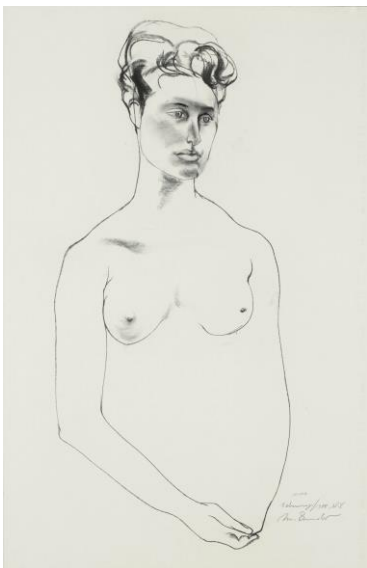
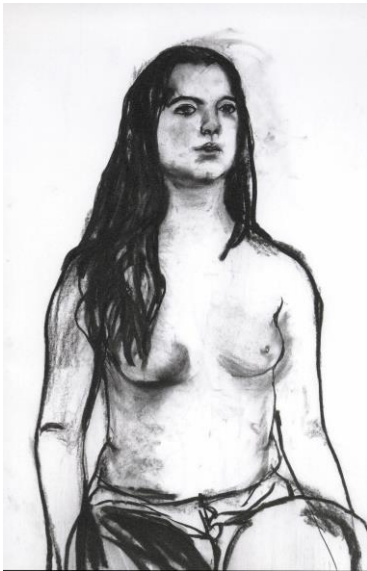
空気を表現するにあたり、手始めに線を描く。

生きた線を描く為に、ポートレイト、ヌード、生きた樹、自然を
ドローイングする、線の蓄積を試みる。

その結果、一本の凝縮された線で描ければ、
私には、生きた塊となり、彫刻に等しくなる。

2007年発行

MASARU BANDO 「The works of 1976 to 2007」より



板東優 Masaru BANDO

1952年 帯広市生まれ

1972年から1974年まで東京造形大学彫刻科、1974年から1976年までローマアカデミア エミリオ・グレコ教室に在学。

<http://www.masarubando.com/Main/Home.html>

【主な個展】

- 2016年「透明な闇」神田日勝記念館／北海道
「彫刻家の日記」MEGUMI OGITA GALLERY／東京
「破壊と造形」ギャラリーせいほう／東京
- 2015年「板東優 drawing展」柴田悦子画廊／東京
- 2013年「板東優展」日本橋高島屋 6階 美術画廊／東京
- 2010年「ポートレイト 闇に抱かれて 板東優展」日本橋高島屋ギャラリー／東京
- 2009年「DAY AND NIGHT MASARU BANDO展」アートシード ギャラリーS／東京
- 2007年「板東優展」北の大地美術館、六花亭サロン kyu／北海道
- 2004年「ドローイング展」ギャラリー上田／東京 ・ 「智木展」ギャラリー上田／東京
- 2001年「MANHATTAN BRIDGE」車木工房ギャラリー／奈良
- 2000年「板東優ドローイング展」六花亭ギャラリー／北海道
「板東優彫刻展」六花亭ギャラリー／北海道
- 1999年「板東優展」六花亭ギャラリー／北海道
- 1995年「個銅展」ギャラリー上田／東京
「板東優展」六花亭ギャラリー／北海道
- 1991年「板東優展」ギャラリー上田／東京

【グループ展】

- 2017年「高島屋美術部創設110年記念展 microcosmic spirits」日本橋高島屋 6階 美術画廊／東京
- 2009年「彫刻家 つくる家具塗る 現代漆展」PS北伏古ART STUDIOS 弘文堂画廊／北海道
- 2003年「マイル野外彫刻展」ウェストヘブン、コネティカット
「マイル野外彫刻展」マディソン、コネティカット ('03,'04)
- 2000年「プラット・インスティチュート彫刻庭園」ブルックリン、ニューヨーク
「ナチュラル・インスティクト展」ペニンスラ・ファインアート・センター／ニューポート・ニューズ、バージニア
- 1999年「コンバージェンス・インターナショナル・アートフェスティバル」プロビデンス、ロードアイランド ('00)
- 1998年「25周年記念車木工房展」奈良
- 1984年「新制作展」東京
- 1980年「第1回 高村光太郎展」箱根彫刻の森美術館／神奈川
- 1979年「インターナショナル・プレミオ・ローマ・アワード展」ローマ
- 1978年「ナショナル・デ・ボザール展」パリ
「第1回 マスキオ・アンジェリーノ展」ナポリ
- 1977年「第3回 インターナショナル・ダンテ・ピエンナーレ展」ラベンナ

【パブリックアート展】

- 2007年 モニュメント" Thinker"設置 六花の森／北海道
- 2006年 モニュメント" Rail" 設置 中札内美術村／北海道
- 2005年 さくらドローイング三枚組設置 六花亭函館店／北海道
夢想館開館 中札内美術村／北海道
- 2004年 モニュメント"Natural" 設置 ポート・ウォーウィック、バージニア

- 2002年 アースワークス "カムイのサークル" 制作 千年の森／北海道
装飾彫刻等設置 真駒内六花亭ホール店／北海道
- 2001年 柏ドローイング設置 六花亭西三条店／北海道
「バーリントン野外彫刻展」ピンバートン、ニュージャージー
「ノーブル・ホライズンズ野外彫刻展」サリスバリー、コネティカット ('02、'03)
- 2000年 モニュメント "緑のメモリー" 設置 ニューポート・ニューズ、バージニア
- 1999年 装飾彫刻等設置 六花亭三条店／北海道
- 1996年 モニュメント "Transperant Dream" 設置 とかちプラザ／北海道
ゲート"Generozo" 完成 中札内美術村／北海道
- 1992年 モニュメント "Passione" 設置 中札内美術村／北海道
「インターナショナル野外彫刻シンポジウム」釜山
- 1991年 ゲート"Generozo" 制作 中札内美術村／北海道
モニュメント "I was...I will..." 設置 とうや湖ぐるっと彫刻公園／北海道
- 1982年 モニュメント "大地と夢想" 設置 帯広 100年記念館／北海道